

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時:令和8年6月 23 日(火)

9:30~11:20(2・3校時)

場 所:安来市立宇賀荘小学校 5・6年生教室

対 象:5年生8名・6年生8名 計16名

指導者:5・6年生担任

古代文化センター職員3名

1. 主題(主題名)

古墳時代の安来について学び、はにわ作りに挑戦しよう

2. ねらい

- ・地域を素材にした歴史学習を通し、歴史・文化財に対する興味・関心を高める。
- ・はにわ作りを行うことで古代の生活に触れ、古代人の技術や知恵、工夫に気づく。

3. 展開

時間	学習活動	指導者の支援および留意点	準備物
9:30	1. 学習の見通しをもつ ・講師の紹介を聞く ・学習の流れをつかむ	・講師の仕事や研究成果を話す ・学習の流れを掲示する	長机 電子黒板 HDMI ケーブル
9:35 ~ 10:20 (45分)	2. 古墳時代の安来を学ぶ ・安来市や学校周辺の遺跡について学ぶ ・はにわについての話を聞く ・遺物の実見	・安来市や学校周辺で見つかった遺跡を紹介する ・はにわの種類などについて説明し、制作の参考になるはにわの資料を提供する	遺物 配布資料
10:25 ~ 11:05 (40分)	3. はにわ作りをする ・道具の準備 ・はにわの作り方の説明を聞く ・はにわを制作する	・はにわの作り方を指導者が実演しながら説明する ・制作中は、個別に助言する ・未完成品や粘土のあまりを入れるためのビニール袋を用意する	粘土・粘土板 粘土ヘラ 粘土芯 水入れ・雑巾 伸ばし棒
11:05 ~ 11:10 (5分)	4. 学習をふり返り、感想を発表する	・質問や感想を発表する ・はにわ作りで工夫したところを発表する	

4. 準備物等

- ・学 校…長机、雑巾、新聞紙
- ・児 童…ノート、筆記用具、タオル、水入れ、ラップを巻いたトイレットペーパーの芯
- ・古代 C…はにわ見本、はにわ用粘土、伸ばし棒、ビニール袋、粘土板、粘土ヘラ、遺物